

目 次

第1章 序論	1
第1節 研究対象と目的	1
1.1.1 研究対象	1
1.1.2 研究目的	1
1.1.3 京劇韻白	1
1.1.4 声調とは	2
第2節 先行研究	3
1.2.1 音声体系の由来	3
1.2.1.1 「湖広音」説	3
1.2.1.2 「中州音」説	4
1.2.1.3 複合音韻説	4
1.2.1.4 芸術言語説	5
1.2.2 声調の種類	5
1.2.2.1 五声説	6
1.2.2.2 四声説	6
1.2.3 声調の表示法	7
1.2.3.1 調類の表示法	7
1.2.3.2 調値の表示法	8
1.2.4 声調体系の記述	9
1.2.4.1 五度標調法による声調体系記述	9
1.2.4.2 五度標調法以外の声調体系記述	10
1.2.4.3 二音節語における変調	10
1.2.5 まとめ	12
第3節 研究方法	13
1.3.1 実験語群	13
1.3.2 被験者	14
1.3.3 実験機器	15

1.3.4	実験手順	15
1.3.4.1	録音	15
1.3.4.2	発音の状況	15
1.3.4.3	データの処理方法	16
1.3.5	計算原理	17
1.3.6	論文の構成	18
第2章	一音節語の韻白	19
第1節	陰平声 (T1)	19
2.1.1	長さ	19
2.1.1.1	長さの平均値	19
2.1.1.2	T1の長さの順位	21
2.1.1.3	長さの標準値	21
2.1.1.4	まとめ	24
2.1.2	ピッチ	25
2.1.2.1	ピッチの平均値	25
2.1.2.2	ピッチの分布	26
2.1.3	調値	31
2.1.3.1	五度曲線図及びT値の分析	31
2.1.3.2	五度曲線の分布	34
2.1.3.3	調値の判定	35
2.1.4	まとめ	36
第2節	陽平声 (T2)	38
2.2.1	長さ	38
2.2.1.1	長さの平均値	38
2.2.1.2	T2の長さの順位	39
2.2.1.3	長さの標準値	40
2.2.1.4	まとめ	41
2.2.2	ピッチ	42
2.2.2.1	ピッチの平均値	42
2.2.2.2	ピッチの分布	43
2.2.3	調値	48
2.2.3.1	五度曲線図及びT値の分析	48
2.2.3.2	五度曲線の分布	50
2.2.3.3	調値の判定	51
2.2.4	まとめ	52

第3節 上声 (T3)	53
2.3.1 長さ	53
2.3.1.1 長さの平均値	53
2.3.1.2 T3の長さの順位	54
2.3.1.3 長さの標準値	55
2.3.1.4 まとめ	56
2.3.2 ピッチ	57
2.3.2.1 ピッチの平均値	57
2.3.2.2 ピッチの分布	58
2.3.3 調値	63
2.3.3.1 五度曲線図及びT値の分析	63
2.3.3.2 五度曲線の分布	65
2.3.3.3 調値の判定	67
2.3.4 まとめ	69
第4節 去声 (T4)	70
2.4.1 長さ	70
2.4.1.1 長さの平均値	70
2.4.1.2 T4の長さの順位	72
2.4.1.3 長さの標準値	72
2.4.1.4 まとめ	73
2.4.2 ピッチ	74
2.4.2.1 ピッチの平均値	74
2.4.2.2 ピッチの分布	75
2.4.3 調値	80
2.4.3.1 五度曲線図及びT値の分析	80
2.4.3.2 五度曲線の分布	82
2.4.3.3 調値の判定	83
2.4.4 まとめ	84
第3章 一音節語声調の総合的考察	86
3.1 長さ	86
3.1.1 四声全体の長さの総平均値	86
3.1.2 各声調の長さの平均値、標準値、標準化指数	86
3.1.3 長さと調型	87
3.1.4 長さと役柄	89

3.2	ピッチ	90
3.2.1	四声全体のピッチの領域	90
3.2.2	各四声のピッチ曲線	91
3.3	調値	91
3.3.1	各声調の五度曲線	92
3.3.2	調値の判定	92
第4章 二音節語の韻白		94
第1節 二音節語の陰平声 (T1)		94
4.1.1	長さ	94
4.1.1.1	第一音節の T1 の長さ	94
4.1.1.2	第二音節の T1 の長さ	95
4.1.1.3	まとめ	96
4.1.2	ピッチ	96
4.1.2.1	第一音節の T1 のピッチ曲線	96
4.1.2.2	第二音節の T1 のピッチ曲線	97
4.1.2.3	まとめ	99
4.1.3	調値	99
4.1.3.1	第一音節の T1 の調値	100
4.1.3.2	第二音節の T1 の調値	102
4.1.3.3	まとめ	104
第2節 二音節語の陽平声 (T2)		105
4.2.1	長さ	105
4.2.1.1	第一音節の T2 の長さ	105
4.2.1.2	第二音節の T2 の長さ	106
4.2.1.3	まとめ	106
4.2.2	ピッチ	107
4.2.2.1	第一音節の T2 のピッチ曲線	107
4.2.2.2	第二音節の T2 のピッチ曲線	108
4.2.2.3	まとめ	110
4.2.3	調値	110
4.2.3.1	第一音節の T2 の調値	110
4.2.3.2	第二音節の T2 の調値	113
4.2.3.3	まとめ	116

第3節 二音節語の上声 (T3)	117
4.3.1 長さ	117
4.3.1.1 第一音節の T3 の長さ	117
4.3.1.2 第二音節の T3 の長さ	118
4.3.1.3 まとめ	118
4.3.2 ピッチ	118
4.3.2.1 第一音節の T3 のピッチ曲線	118
4.3.2.2 第二音節の T3 のピッチ曲線	120
4.3.2.3 まとめ	122
4.3.3 調値	122
4.3.3.1 第一音節の T3 の調値	122
4.3.3.2 第二音節の T3 の調値	125
4.3.3.3 まとめ	129
第4節 二音節語の去声 (T4)	130
4.4.1 長さ	130
4.4.1.1 第一音節の T4 の長さ	130
4.4.1.2 第二音節の T4 の長さ	131
4.4.1.3 まとめ	131
4.4.2 ピッチ	132
4.4.2.1 第一音節の T4 のピッチ曲線	132
4.4.2.2 第二音節の T4 のピッチ曲線	133
4.4.2.3 まとめ	135
4.4.3 調値	135
4.4.3.1 第一音節の T4 の調値	135
4.4.3.2 第二音節の T4 の調値	138
4.4.3.3 まとめ	140
第5章 二音節語声調の総合的考察	141
5.1 長さ	141
5.1.1 二音節語における四声の長さの総平均値	141
5.1.2 個人差の比率	143
5.1.3 二音節語における第一音節と第二音節の長さの比率	144
5.2 ピッチ	145
5.3 調値	148
5.3.1 変調規則	148
5.3.2 二音節語の声調モード	150

第6章 終章	154
6.1 被験者の採用方法	154
6.2 分析内容の選択	154
6.3 結果の表記方法	155
6.4 声調体系	155
6.5 役柄間の相違	156
6.6 研究の展望	156
参考文献	158
附録	160
附録1 被験者の紹介	160
附録2 一音節語の長さのデータ	161
附録3 一音節語のピッチの周波数	163
附録4 一音節語のT値	165
附録5 二音節語の長さの平均値	167
附録6 二音節語の周波数の平均値	169
附録7 二音節語のT値の平均値	177